

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

令和元年5月29日 VOL. 103

令和元年初！ 通算 第6回 在宅医療・介護連携推進会議 開催

第7次ふじえだ介護・福祉ぷらん21（介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画 平成30年度～3カ年）の柱である「地域包括ケアシステムの進化・推進」を担う基本方針の1つ目にあたる「在宅医療・介護連携の推進」の強化を目的に設置した本会議を、令和元年5月22日（水）に市役所大会議室を会場に開催しました。

会長：錦野 光浩 氏（志太医師会会長）
 副会長：石神 直之 氏（藤枝市立総合病院副院長）
 副会長：阿井 孝和 氏（特養施設長 愛華の郷）

令和元年度 藤枝市在宅医療・介護連携推進会議委員

区分	所属団体名等
医師 他	志太医師会 代表 在宅医療サポートセンターコーディネーター
歯科医師	藤枝歯科医師会 代表
薬剤師	藤枝薬剤師会 代表
訪問看護師	訪問看護ステーションネットワーク会議 代表
訪問リハビリ職	訪問リハビリネットワーク会議 代表
ケアマネジャー	藤枝市介護支援研究会 代表
介護福祉士	藤枝市介護福祉士会 代表
特別養護老人ホーム	藤枝市特養施設長協議体 代表
通所サービス事業所	藤枝市通所サービス事業所連絡会 代表
地域密着型サービス事業所	認知症対応型共同生活介護事業所連絡会 代表 小規模多機能型居宅介護事業所連絡会 代表
地域包括支援センター	安心すこやかセンター代表
藤枝市立総合病院	副院長 医療支援センター所長 医療支援センター担当部長 看護部 副部長 医療支援センター入退院・在宅支援室長 地域医療連携室長
地域医療担当	藤枝市役所 健やか推進局 健康企画課長 藤枝市役所 健康福祉部 国保年金課長
<事務局>	健康福祉部長・介護福祉課・地域包括ケア推進課



在宅医療・介護連携の推進の「評価指標」に在宅看取り率（死亡診断書の記載で、「死亡したところ」の種別が「自宅」と記載されている人の割合）を設定しているため、その数値の推移や死亡診断書記入医療機関別集計などのデータを事務局より提示し、さらに在宅看取りに関するアンケート調査結果を志太医師会在宅医療コーディネーターが報告し、数値から読み取れる課題分析や本市の施策および事業の方向性について協議しました。

そこから

- 「**平穏死**」について本市の定義が必要か
- 在宅看取りに必要な「**かかりつけ医**」「主治医」「家庭医」などの概念や定義について関係機関の共通認識が必要である
- 自宅死亡だけが「在宅看取り」ではない
- 死因が「がん」**の場合に在宅看取り率が高い要因を分析する
- 「**救急車を呼ぶということ**」（蘇生等）の意味を市民と共有する
- 「**孤独死**」のとらえ方を共有する
- 施設での看取りや療養病棟での看取りについて分析する
- 在宅看取り後の家族へのグリーンケアや関係機関が**振返り会議**をしてスキルアップする

などの活発な意見がでました。今後、分科会形式でたたき台を集約しながら検討を進め、事業化していきます。

1. 平穏に亡くなることはどういふことか → 定義
 2. 「かかりつけ医」とは～共通認識 概念
 3. 「在宅看取り」の在宅の考え方
 4. 意見交換のシート

会議用内部資料
 第6回 在宅医療・介護連携推進会議参考資料
 1 在宅看取り参考資料 H10・H20～30年推移
 2 在宅医療等医療機関別集計表 H20年集計
 3 訪問看護利用状況集計
 4 死亡場所別集計参考資料
 5 市の高齢化率・認定率
 6 認定介護予防サービス利用状況の推移
 7 認定介護予防サービス利用状況の推移
 8 認定介護予防サービス利用状況の推移
 9 認定介護予防サービス利用状況の推移
 10 認定介護予防サービス利用状況の推移